



## 暑熱対策をしましょう

今年の夏は、平年より暑くなる予想です！！家畜は行動が制約され、涼しい場所を選べません。暑さは家畜にとって大きなストレスとなり、採食量や乳量、増体率、産卵率、受胎率が低下し、**家畜の生産性が著しく低下します。**

また、**暑熱のストレスは日射病や熱射病等の事故につながります**ので、しっかりと対策をとりましょう。

### 畜舎内での対策（牛・馬・豚・鶏等）

- 密飼いしない
- 新鮮な水を常に十分飲めるようにする
- ビタミン、鉱塩などのミネラルを補給する
- 飼料は朝夕の涼しい時間帯に与える



- 畜舎内外(特に屋根)に散水・放水する
- ネットやひさしで遮光する



- 換気扇・扇風機・ポリダクトなどを使い、細霧装置を併用する



- 畜舎の屋根に石灰を塗る



## 日射病・熱射病の症状が見られたら

日射病、熱射病では**食欲不振、体温上昇、呼吸促迫、開口呼吸、目や陰部等の粘膜の充血、脱水症状**などが見られます。これらの症状が見られた場合、**早めに獣医師による治療を受けましょう。**

※48か月齢以上の牛が死亡した場合、BSE検査と死亡牛の届出が必要です。

特に夏季は死体の腐敗が進みやすいので、搬送が遅れるとBSE検査や化製処理に支障をきたします。速やかに輸送業者に連絡してください。

**家畜伝染病を疑う異状が見られたら、ただちに**

**青森家畜保健衛生所 にご連絡ください**

電話:017-764-1744

夜間・休日:090-2274-0474